



被災から2年 私たちは忘れない ～平成30年7月豪雨災害竹原市追悼式～

7月6日、市民館ホールロビーで、令和2年度平成30年7月豪雨災害竹原市追悼式が開催されました。

平成30年7月豪雨災害により、竹原市では災害関連死を含め、6人の方が亡くなられています。災害で犠牲となられた方々に哀悼の意を表すとともに、災害の経験と教訓を後世に継承していくため行われた追悼式では、今築市長が追悼の辞を述べ、「災害による犠牲者を出さないまちづくりに全力で取り組んでいきます。」と、豪雨災害からの一日も早い復旧・復興への決意を誓いました。

また、市役所庁舎ロビーでは自由献花を行い、多くの人が献花に訪れました。



避難の呼びかけ体制を強化 ～避難の呼びかけ体制づくりセミナー～



7月18日、市民館で、自主防災組織等による避難の呼びかけ体制づくりセミナーが開催されました。

広島県が令和元年度にとりまとめた「避難の呼びかけ体制づくりマニュアル」を活用したこのセミナーには、竹原市地域防災リーダーや各自治会関係者が参加。災害発生時に行政と地域とがお互いに協力し、市民の生命を守る体制づくりとその重要性についての学習が行われました。

竹原から平和と希望の「竹あかり」 ～「みんなの想火」プロジェクト～



7月23日、町並み保存地区で、「みんなの想火」プロジェクトが開催されました。

「みんなの想火」とは、全国で「竹あかり」を一斉に灯し、その様子をオンラインで日本全国へ繋げ、世界へ希望と平和のメッセージを発信しよう！というプロジェクトです。広島県代表として竹原市から、舞書家 Chad. さんによる舞書パフォーマンスの様子などが全世界へ発信されました。

ティータム

8月に入り、今年も暑い夏がやってきました。暦の上では8月7日は「立秋」とされ、秋の気配が漂い出す頃とされていますが、ここからが夏本番。十分な水分補給を行うなど、熱中症対策を行い、気温の高い日に外出する際には特に気を付けて過ごすようにしましょう。(ふ)

※「人のうごき」は、「れんらく板」に配置しています。

市政発展のためのご意見などをお寄せください

郵便 〒725-8790 (住所不要) 竹原市企画政策課「市長への私の提案」係 FAX 22-0998

※市ホームページ「市長の部屋」内「市長へのメール」からでも送信できます。ご意見等は「市長の部屋・掲示板」にて公表させていただく場合があります。

発行 / 広島県竹原市企画政策課 ☎ (0846) 22-0942 FAX (0846) 22-0998

竹原市ホームページ <https://www.city.takehara.lg.jp/>



(この広報は再生紙・大豆油インクを使っています。)